

官民研究開発投資拡大プログラム(PRISM)「量子技術領域」

令和3年度第5回運営委員会(9月15日)議事要旨

1. 日時: 令和3年9月15日(水) 15:00~16:00

2. 形式: WEB会議システム

3. 出席者: (敬称略)

(座長)

荒川泰彦 領域統括、東京大学 ナノ量子情報エレクトロニクス研究機構 特任教授

(運営委員)

寒川哲臣 日本電信電話株式会社先端技術総合研究所所長

平野琢也 学習院大学理学部物理学科教授

(事務局領域担当)

増田幸一郎 内閣府科学技術・イノベーション推進事務局 政策企画調査官

(内閣府併任官)

小川裕之 総務省 国際戦略局 研究推進室長

迫田健吉 文部科学省 科学技術・学術政策局 研究開発基盤課 量子研究推進室 室長

築田栄輝 文部科学省 科学技術・学術政策局 研究開発基盤課 量子研究推進室 補佐

戸田始秀 経済産業省 産業技術環境局 研究開発課 未来開拓研究統括戦略官

4. 議事

(1) PRISM 量子技術領域 令和3年度新規施策(11月配付)の公募について

(2) 今後の運営方針と令和4年度以降の対象領域拡大について

5. 配付資料(全て運営委員会限り)

・出席者一覧

・資料1 PRISM 量子技術領域 令和3年度新規施策(11月配付)の公募について

・資料2 今後の運営方針と令和4年度以降の対象領域拡大について

・参考資料 PRISM 量子技術領域

6. 議事要旨

(1)PRISM 量子技術領域 令和3年度新規施策(11月配付)の公募について

資料1に基づき、PRISM 量子技術領域 令和3年度新規施策(11月配付)の公募について増田調査官より説明がなされた。今回は応募が無かった事を報告。

(2)今後の運営方針と令和4年度以降の対象領域拡大について

資料2に基づき、令和4年度の対象領域について、増田調査官より説明がなされ、審議の結果、運営委員会としては、複数年度計画の応募も促すとともに、対象領域を拡大することとした。

以上